

発議案第2号

平成28年7月1日

市原市議会議長 斉藤直樹様

提出者	市原市議会議員	保坂好則	㊟
賛成者	市原市議会議員	鈴木友成	㊟
	同	宮国克明	㊟
	同	加藤和夫	㊟
	同	小沢美佳	㊟

議案の提出について

下記の議案を別紙のとおり、会議規則第14条第1項の規定により提出します。

記

- 1 米軍人・軍属等による犯罪再発防止を求める意見書について

米軍人・軍属等による犯罪再発防止を求める意見書

平成28年4月28日から行方不明となっていた沖縄県うるま市の20歳の女性が、恩納村の雑木林において遺体で発見され、同年5月19日に元海兵隊員の米軍軍属が逮捕された。突然の惨劇により未来を失った被害女性の無念は計り知れず、極めて残忍かつ凶悪な犯罪は、社会に大きな衝撃を与えた。

沖縄県においては、これまでたびたび米軍人・軍属等による犯罪が発生し、県民の生命・財産・人権が脅かされてきた。そのたびに、犯罪の再発防止の対策が講じられてきたが、再びこのような事件が発生したことは極めて遺憾である。

ついては、沖縄県民の安心・安全の生活を築くため、米軍人・軍属等による犯罪再発防止にあらゆる手段を講じ、実効性のある犯罪防止策を早急に講じるよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

(理由)

沖縄県民の安心・安全の生活を築くため。

(提出先)

内閣総理大臣 総務大臣 外務大臣 防衛大臣